



## 大平健介

東京藝術大学及び同大学院卒業。2010年よりDAAD給費留学生として渡独。ヴェルツブルク及びミュンヘン音楽大学にて学んだ。文化庁新進芸術家海外研修員。IONニュルンベルク国際オルガンコンクール優勝。2016-17年、シュトゥットガルト-ポトナングにてカントールを務めた他、ゾリテュード宮殿礼拝堂におけるコンサートシリーズの音楽監督も兼任。以後2020年まで、バーデン＝ヴュルテンベルク州主教会 - シュティフツ教会専属オルガニストとして教会内での多岐に渡る音楽プロジェクトに携わった。ドイツの様々な歴史的楽器でソロ、アンサンブル、通奏低音奏者として多数のCDをリリースしている他、ソリストとしてはこれまでに聖母教会(ドレスデン)、ミュンスター(フライブルク)、マドレーヌ寺院(パリ)、聖ポール大聖堂(ロンドン)等から招待を受けている。2021年に日本へ完全帰国し、現在は日本キリスト教団聖ヶ丘教会首席オルガニスト及び明治学院大学横浜主任オルガニストを務める。2022年よりアンサンブル室町芸術監督に就任。

---

## オルガニスト

## 大平健介 プロフィール

